



2020年7月31日

各 位

会 社 名 株式会社ビジネスブレイン太田昭和
代表者名 代表取締役社長 小宮 一浩
(コード番号 9658)
問合せ先 取締役執行役員管理本部長 上原 仁
(TEL 03-3507-1302)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、2020年5月15日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2021年3月期第2四半期(累計)の連結業績予想数値の修正(2020年4月1日~2020年9月30日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	13,000	600	600	400	34.10
今回修正予想(B)	14,000	900	930	550	46.85
増減額(B-A)	1,000	300	330	150	
増減率(%)	7.7	50.0	55.0	37.5	
(参考)前期第2四半期実績 (2020年3月期第2四半期)	13,624	919	988	616	52.73

※ 当社は、2020年7月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しております。これに伴い、前連結会計年度(2020年3月期)の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、前回発表予想及び前期第2四半期実績の1株当たり四半期純利益を算定しております。なお、株式分割を考慮しない場合の前回発表予想及び前期第2四半期実績の1株当たり四半期純利益は、それぞれ68.19円及び105.46円となります。

修正の理由

2020年5月15日に公表した時点での当第2四半期連結累計期間の業績予想につきましては、前期末において一定量の受注残を確保できていたことから、売上高は前期第2四半期実績と同等な水準を確保できるとしたものの、新型コロナウイルス感染症の影響により生産効率の一時的な低下は免れず利益率は低下すると考えておりました。一方で、アフターコロナに備えた人財採用等積極的な投資を行うこととし、従来以上の費用を見積っておりました。

しかしながら、テレワーク等への移行が順調に行えたことから従来レベルの生産効率を維持できたことや、出張等の移動が制限されるなど結果的に費用発生が抑制されたこと、更にアフターコロナに備えた諸施策について遅れが生じていることから、営業利益についても前期第2四半期実績に近い水準まで確保できる見通しとなりました。

一方、通期の業績予想につきましては、依然として不透明な要素が多く、下期以降の受注が全く見通せない状況が継続しておりますので公表は差し控えさせていただきます。なお、今後の営業活動の進捗により通期の業績について一定の精度を持って見通せる状況になりましたら速やかに公表いたします。

〈業績予想に関する留意事項〉

上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上